

世田谷美術館 塩田コレクション

北大路魯山人の 茶のこころ

— 器から読みとる茶の美意識 —



北大路魯山人
(上)《富士鉢》1935-44年
(下)《菊文鉢》1940年頃
世田谷美術館蔵／撮影：上野別宏

2020 10.24 (土)

▶ 会期中無休 12.6 (日)

小松市立 本陣記念美術館

〒923-0903 石川県小松市丸の内公園町 19 番地 ☎ 0761-22-3384

開館時間 = 9:00 ~ 16:00

入館料 = 単館 500 円、3 館共通 800 円 (本陣記念美術館・宮本三郎美術館・宮本三郎ふるさと館)

※高校生以下無料 ※障がい者手帳などをお持ちの方と介助者 1 名は無料 ※こまつミュージアムパスは利用できません

主催：小松市立本陣記念美術館／特別協力：世田谷美術館 (公益財団法人 せたがや文化財団)



【HP】

北大路魯山人の 茶のこころ

— 器から読みとる茶の美意識 —

2020 10.24(土) ▶ 12.6(日)

北大路魯山人(1883-1959/ 明治 16 年～昭和 34 年)の器は、観る者、使う者に強烈な印象を残します。独創的でありながらどこか懐かしく感じられるその個性は、同時代の優れた数寄者たちとの出会いから生まれ、磨かれたものといって良いでしょう。彼らを通して、魯山人は古美術の世界を知り、茶の世界を知り、利休や利休に続く、遠州、織部など初期の茶人たちの常識にとらわれない自由な発想にふれることができました。

本展では、世田谷美術館が所蔵する塩田岩治氏旧蔵の「魯山人コレクション」から陶磁作品をご覧ください。古陶磁に感動し、こよなく愛したという魯山人。古きを学びながらもその伝統に縛られることを嫌い、さらに新しい作意を求め続けました。本展では、茶の文化につながる、自由で複雑でそして豊かな魯山人の美意識を器から読み解きます。

北大路魯山人(7)《志野茶碗》1935-44年、(8)《志野香合「くづや」》1935-44年、(9)《織部扇面鉢》1935-54年、(10)《瀬戸黒茶碗》1945-59年、(11)《竹形花入》1935-44年/世田谷美術館蔵/撮影:上野則宏



(7)



(8)



(9)



(11)



(10)

■ ギャラリートーク 担当学芸員が解説します

【要申込】

■ オープニング ギャラリートーク

10/24(土) 13:00～16:00 参加費: 800円

本陣記念美術館→宮本三郎美術館→バス移動→宮本三郎ふるさと館→
バス移動→宮本三郎美術館前 解散

■ スペシャル ギャラリートーク

11/3(火・祝) 13:00～16:30 参加費: 1,700円

本陣記念美術館→宮本三郎美術館→美術館カフェ(飲み物&スイーツ付き)→
バス移動→宮本三郎ふるさと館→バス移動→宮本三郎美術館前 解散

申込期間: 10/10(土)～ 定員になり次第締切 / 定員: 各回10名

申込先: 本陣記念美術館 ☎0761-22-3384

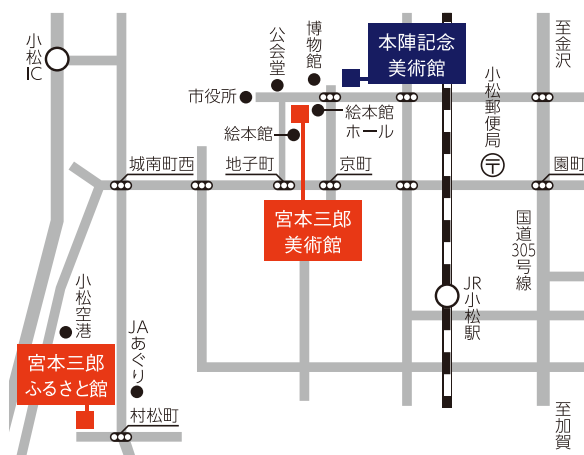
【申込不要】

■ 11/21(土) 11:00～、14:00～ 会場: 本陣記念美術館

■ 11/28(土) 11:00～ 会場: 宮本三郎美術館
14:00～ 会場: 宮本三郎ふるさと館

■ 12/6(日) 終日 音楽の日🎵 会場にBGMが流れます

■ アクセス



本陣記念美術館、宮本三郎美術館

JR北陸線「小松駅」より徒歩15分、タクシーで5分
北陸自動車道「小松I.C.」より車で約10分
小松空港よりタクシーで約10分

宮本三郎ふるさと館

北陸自動車道「小松I.C.」より車で約12分
小松空港よりタクシーで約10分
宮本三郎美術館より車で約12分